

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。
 詳細レポート全体につきましては[弊社ウェブサイト](#)をご覧ください。

2018年8月9日、株式会社スノーピークは2018年12月期第2四半期決算および通期業績予想の修正を発表した。

四半期業績推移 (累計期間) (百万円)	17年12月期				18年12月期				18年12月期	
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	(進捗率)	通期会予
売上高	2,236	5,053	7,613	9,910	2,308	5,966			51.0%	11,700
前年比	10.6%	4.1%	5.9%	7.5%	3.2%	18.1%				18.1%
売上総利益	1,103	2,535	3,820	4,931	1,205	3,176				
前年比	14.7%	7.3%	6.6%	6.1%	9.2%	25.3%				
売上総利益率	49.3%	50.2%	50.2%	49.8%	52.2%	53.2%				
販管費	1,129	2,387	3,736	5,073	1,255	2,677				
前年比	34.5%	33.0%	35.0%	33.7%	11.2%	12.1%				
売上高販管費比率	50.5%	47.2%	49.1%	51.2%	54.4%	44.9%				
営業利益	-26	148	84	-142	-51	498			83.1%	600
前年比	-	-74.0%	-89.7%	-	-	237.1%				-
営業利益率	-	2.9%	1.1%	-	-	8.4%				-
経常利益	-14	163	116	-39	-91	413			82.7%	500
前年比	-	-66.7%	-84.2%	-	-	153.0%				-
経常利益率	-	3.2%	1.5%	-	-	6.9%				-
四半期純利益	-33	27	-31	-251	-96	208			87.2%	238
前年比	-	-89.8%	-	-	-	663.1%				-
当期利益率	-	0.5%	-	-	-	3.5%				-

四半期業績推移 (百万円)	17年12月期				18年12月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	2,236	2,817	2,560	2,297	2,308	3,658		
前年比	10.6%	-0.5%	9.6%	13.0%	3.2%	29.8%		
売上総利益	1,103	1,432	1,285	1,111	1,205	1,971		
前年比	14.7%	2.2%	5.3%	4.3%	9.2%	37.6%		
売上総利益率	49.3%	50.8%	50.2%	48.4%	52.2%	53.9%		
販管費	1,129	1,258	1,349	1,336	1,255	1,422		
前年比	34.5%	31.6%	38.7%	30.1%	11.2%	13.0%		
売上高販管費比率	50.5%	44.7%	52.7%	58.2%	54.4%	38.9%		
営業利益	-26	174	-64	-225	-51	549		
前年比	-	-61.0%	-	-	-	215.5%		
営業利益率	-	6.2%	-	-	-	15.0%		
経常利益	-14	177	-47	-155	-91	504		
前年比	-	-53.4%	-	-	-	184.3%		
経常利益率	-	6.3%	-	-	-	13.8%		
四半期純利益	-33	61	-59	-220	-96	304		
前年比	-	-72.2%	-	-	-	401.3%		
当期利益率	-	2.2%	-	-	-	8.3%		

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

同社の主な製品はオートキャンプ用品であるため、通期売上高に占める第2四半期および第3四半期（春から夏）の売上高が、第4四半期および第1四半期（秋から冬）の売上高より大きい傾向がある。

店舗数の推移

	17年12月期				18年12月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
直営店	25	29	29	30	30			
日本	19	22	22	22	22			
米国	2	2	2	2	2			
台湾	2	2	2	2	2			
韓国	2	3	3	4	4			
インストア	66	67	69	71	72			
日本	60	60	62	64	65			
台湾	6	7	7	7	7			
ショップインショップ	142	152	156	159	163			
日本	130	140	144	145	147			
韓国	12	12	12	14	16			

出所：会社データよりSR社作成

事業別売上高

(百万円)	17年12月期				18年12月期			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q
売上高計	2,236	5,053	7,613	9,910	2,308			
前年比	10.6%	4.1%	5.9%	7.5%	3.2%			
アウトドア	1,933	4,478	6,626	8,503	1,735			
前年比	5.5%	1.2%	1.5%	3.6%	-10.2%			
構成比	86.5%	88.6%	87.0%	85.8%	75.2%			
アパレル	219	435	690	983	322			
前年比	39.5%	46.0%	39.4%	32.3%	47.0%			
構成比	9.8%	8.6%	9.1%	9.9%	14.0%			
アーバンアウトドア	41	63	90	113	25			
前年比	127.8%	53.7%	40.6%	3.7%	-39.0%			
構成比	1.8%	1.2%	1.2%	1.1%	1.1%			
グランピング	-	-	-	-	13			
前年比	-	-	-	-	-			
構成比	-	-	-	-	0.6%			
地方創生	-	-	-	-	176			
前年比	-	-	-	-	-			
構成比	-	-	-	-	7.6%			
アウトドアオフィス	3	-	-	-	20			
前年比	-	-	-	-	566.7%			
構成比	0.1%	-	-	-	0.9%			

(百万円)	17年12月期				18年12月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高計	2,236	2,817	2,560	2,297	2,308			
前年比	10.6%	-0.5%	9.6%	13.0%	3.2%			
アウトドア	1,933	2,545	2,148	1,877	1,735			
前年比	5.5%	-1.9%	2.3%	11.5%	-10.2%			
構成比	86.5%	90.3%	83.9%	81.7%	75.2%			
アパレル	219	216	255	293	322			
前年比	39.5%	53.2%	29.4%	18.1%	47.0%			
構成比	9.8%	7.7%	10.0%	12.8%	14.0%			
アーバンアウトドア	41	22	27	23	25			
前年比	127.8%	-4.3%	17.4%	-48.9%	-39.0%			
構成比	1.8%	0.8%	1.1%	1.0%	1.1%			
グランピング	-	-	-	-	13			
前年比	-	-	-	-	-			
構成比	-	-	-	-	0.6%			
地方創生	-	-	-	-	176			
前年比	-	-	-	-	-			
構成比	-	-	-	-	7.6%			
アウトドアオフィス	3	-	-	-	20			
前年比	-83.3%	-	-	-	566.7%			
構成比	0.1%	-	-	-	0.9%			

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

地域別売上高

(百万円)	17年12月期				18年12月期			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q
売上高	2,236	5,053	7,613	9,910	2,308			
前年比	10.6%	4.1%	5.9%	7.5%	3.2%			
日本	1,717	3,931	6,043	7,757	1,794			
前年比	12.7%	2.4%	4.7%	4.9%	4.5%			
構成比	76.8%	77.8%	79.4%	78.3%	77.7%			
米国	147	308	471	618	174			
前年比	-2.6%	-5.2%	-1.5%	1.3%	18.4%			
構成比	6.6%	6.1%	6.2%	6.2%	7.5%			
台湾	216	450	575	734	169			
前年比	-6.1%	15.7%	11.0%	3.1%	-21.8%			
構成比	9.7%	8.9%	7.6%	7.4%	7.3%			
韓国	123	310	471	622	129			
前年比	10.8%	12.3%	18.6%	23.2%	4.9%			
構成比	5.5%	6.1%	6.2%	6.3%	5.6%			

(百万円)	17年12月期				18年12月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	2,236	2,817	2,560	2,297	2,308			
前年比	10.6%	-0.5%	9.6%	13.0%	3.2%			
日本	1,717	2,214	2,112	1,714	1,794			
前年比	12.7%	-4.3%	9.3%	5.6%	4.5%			
構成比	76.8%	78.6%	82.5%	74.6%	77.7%			
米国	147	161	163	147	174			
前年比	-2.6%	-7.5%	6.5%	11.4%	18.4%			
構成比	6.6%	5.7%	6.4%	6.4%	7.5%			
台湾	216	234	125	159	169			
前年比	-6.1%	47.2%	-3.1%	-18.0%	-21.8%			
構成比	9.7%	8.3%	4.9%	6.9%	7.3%			
韓国	123	187	161	151	129			
前年比	10.8%	13.3%	33.1%	39.8%	4.9%			
構成比	5.5%	6.6%	6.3%	6.6%	5.6%			

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

2018年12月期第2四半期実績

売上高5,966百万円（前年同期比18.1%増）、営業利益498百万円（同237.1%増）、経常利益413百万円（同153.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益208百万円（前年同期比663.1%増）となった。

同社は、2020年12月期をゴールとする3カ年の中期経営計画を掲げ、①既存事業強化、②海外展開強化、③グループ事業強化、④サービスのデジタル化を重点項目として活動した。同計画では、売上高15,340百万円（2017年12月期比54.8%増）、営業利益1,550百万円（2017年12月期は142百万円の営業損失）を目標としている。

売上高は、2018年4月の主力新商品「エントリーパックTT」の本格出荷や60周年記念商品の発売により国内既存事業が好調であったことから、増収となった。

国内既存事業、海外拠点、新規事業の売上高の状況は以下の通りであった。

国内既存事業売上高

2018年の主力新商品であるエントリーパックTTの本格出荷や60周年記念商品の発売が4月に開始され、ゴールデンウィーク以降も順調に推移した。

チャンネル別売上高推移

- ▷ 既存店は前年同期比15.9%増となった。第1四半期に引き続き直営店の販売が好調であり、アウトドアの売上に加えアパレルのS/Sシーズン商品の投入により売上高が増加した。
- ▷ 2017年にリニューアルした同社ECサイトは前年同期比42.1%増となった。

- ▷ ディーラー卸は前年同期比7.4%増となった。第1四半期ではシーズン前かつ新商品の投入前であったことから前年同期を下回ったが、当第2四半期累計期間では前年同期を上回った。
- ▷ インストアは前年同期比12.1%増となった。

海外拠点売上高

- ▷ 台湾では前年同期比で27.3%減となった。供給量が需要を超えはじめ、市場全体として在庫調整局面に入りつつあり、インストアを含めた卸の売上が減少した。
- ▷ 米国では前年同期比25.3%増となった。2017年第3四半期以降にオペレーションの改善が軌道に乗り、アウトドア製品の供給が進んだことから、ディーラー卸を中心に売上高が伸長した。
- ▷ 韓国では前年同期比21.6%増となった。直営および卸のチャネルが成長した。

新規事業

- ▷ 株式会社スノーピークビジネスソリューションズの手掛けるアウトドアオフィスの導入企業が増加し、メディア露出も多くなっていることから、受注件数が増え売上高が増加した。
- ▷ アーバンアウトドアにおいては、住宅のテラスで使用するタープを新たに開発し販売を始め、住宅や施設のデザイン監修の引き合いが増加する等、ビジネスの幅を広げた。
- ▷ グランピングおよび地方創生については、モバイルハウスを用いたグランピング施設、キャンプ場の提案や、イベントの実施やコンサルティング等、契約件数が増加し増収に寄与した。

利益面では、増収および売上総利益率の上昇によって、売上総利益が3,175百万円（前年同期比125.3%増）となった。売上総利益率は、2018年の新商品の販売が好調なことによるプロダクトミックスの改善、国内外の直営店売上構成比の上昇によるチャネルミックスの改善によって、53.2%（同3.1ポイント上昇）となった。また、第1四半期に引き続きアパレル商品を中心に棚卸評価損が減少したことも売上総利益率の上昇に寄与した。

営業利益は、前期に実施した戦略的な投資による固定費の増加によって販管費が増加したが、売上総利益の増加によって増益となった。

経常利益以下の各利益は、営業外損益において円高基調による為替差損79百万円を計上したが、営業利益の増加によって増益となった。

同日、同社は2018年12月期通期業績予想の修正に関して発表した。

2018年12月期通期業績予想

- ▷ 売上高：11,700百万円（前回予想11,500百万円）
- ▷ 営業利益：600百万円（同200百万円）
- ▷ 経常利益：500百万円（同180百万円）
- ▷ 親会社株主に帰属する当期純利益：238百万円（同68百万円）
- ▷ 1株当たり当期純利益：17円05銭（同4円85銭）

修正の理由

当第2四半期累計期間において、売上高は国内の売上高が計画を上回って推移したことで計画比220百万円の増収となった。利益面では、「エントリーパックTT」等の売上総利益率が相対的に高い新製品の売上高比率の上昇、直営店売上高比率の上昇、オペレーション改善による棚卸評価損の減少、円高による海外生産品の調達コスト抑制により、売上総利益率が前年同期比3.1ポイント上昇した。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.
東京都文京区千駄木3-31-12
HP: <https://sharedresearch.jp>
TEL : (03)5834-8787
Email: info@sharedresearch.jp